

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	建設	局	土木	部	土木監理	課
項目	4-10	道路・橋梁の長寿命化(道路)				
実施内容	対象路線（127路線、延長326km）について、路面性状調査を実施し、調査結果を基に舗装修繕計画を見直す。また、各地域整備事務所において舗装補修工事を国の交付金を活用して実施する。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> 対象路線（127路線、延長326km）について、路面性状調査の実施と舗装修繕計画の見直し 各地域整備事務所において舗装補修工事を国の交付金を活用して実施 					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	見込	-	-	-
実績	28年度	府道大阪中央環状線、府道堺狭山線、府道大阪臨海線、府道美原太子線、府道大堀堺線の舗装補修工事の実施。				
		<ul style="list-style-type: none"> 大阪中央環状線 L=415m 堺狭山線 L=876m 大阪臨海線 L=1,377m 美原太子線 L=470m 大堀堺線 L=186m 				
単年度の 効果額見込 及び実績		26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	-	-	-
評価	28年度	C	課題	国交付金の要望に対して低い配当額により、目標より遅れている。路面性状調査結果を基にした予防保全型の補修の実現に必要な予算の確保が課題である。（約7億円/年。2022年からは約12億円/年）		
			改善策	<ul style="list-style-type: none"> 予算については国からの交付金に加え、起債を活用する。 工法等の見直し等を行い、コストの縮減を図る。 		
評価基準		A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成				
備考	損傷が拡大する前に対処する予防保全の考え方を基に計画的に補修工事を実施し、将来にわたる維持管理費の平準化、縮減を図る。					